



No. 2956

第3274回例会

平成23年11月2日

DISTRICT 2500 OB/HIRO ROTARY CLUB

方針

ロータリーを学び
共に楽しむ

会長 加藤 維利

2011-12年度
国際ロータリーのテーマ

Reach Within to Embrace Humanity

こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

出席
報告

10月19日例会

会員総数90名（内免除会員7名）

欠席者22名（出欠4名）

出席者数 60名

0

マークアップ 8名

90(名)

■プログラム

「ロータリー財団制度」



野村 文吾 ロータリー財団担当理事

本日は2部構成となっており、まずRI第2500地区財団補助金委員会の奥 周盛委員長から「ロータリー財団制度」についてお話をいただき、次にRI第2500地区パストガバナーの田中 弘会員より「ロータリー財団基金への協力」についてお話をいただきます。

「ロータリー財団制度について」

RI第2500地区 財団補助金委員会委員長 奥 周盛 会員
ロータリー財団の歴史



ロータリー財団の歴史は、1917年に、アメリカ・ジョージア州で開催された、アトランタ国際大会に始まります。

当時の国際ロータリー・クラブ連合会会長であった、アーチ.C.クランプが、「ロータリーが基金をつくり、全世界的な規模で、慈善、教育、その他、社会奉仕の分野で、何かよいことをしようではないか」と提案し、採択されました。

ロータリー財団の前身となる、このロータリー基金に寄せられた最初の寄付は、同年ミズーリ州カンザスシティRCから寄せられた、26ドル50セントでした。

1928年のミネアポリス国際大会において、名称を「ロータリー財団」と改め、その資金は国際ロータリーと別に管理することが規定され、今日の管理委員会が発足しました。

ロータリー財団が大きく発展する転機となったのは、1947年にロータリーの創始者であるポール・ハリスが亡くなり、彼の死を悼み、多くの寄付が国際ロータリーに寄せられたことです。財団はポール・ハリス記念基金をつくり、この基金には130万ドル以上の寄付が寄せられ、当時目標であった200万ドルの基金に向けて大きく前進しました。

同年、最初の財団プログラムとして、「高等研究奨学金」（現在の国際親善奨学金）が実現し、18人の国際親善奨学生が選ばれました。

1965年には、研究グループ交換（GSE）、特別補助金（現在のマッチング・グラント）が開始され、その後順次、プログラムが設置されて今日に至っています。

1985年には、ポリオ・プラス・プログラムがスタートしました。
ロータリー財団の使命と目標

ロータリー財団の標語である「世界でよいことをしよう」は、ロータリー財団の生みの親であるアーチ.C.クランプが、アトランタ国際大会で提案した言葉がベースとなっています。

ロータリー財団には、3つの目標があります。

第1に、最優先項目であるポリオ撲滅を成し遂げること。第2に、ロータリアンの寄付を通じて、自分たちの財団であることの自覚を養うこと。第3に、未来の夢計画において成果を出し、奉仕プロジェクトを6つの重点分野に合わせることで。

ポリオ・プラスは、「2億ドルのチャレンジ」が2012年6月30日までの目標達成に向けて進行中であります。現在、およそ1億9000万ドルに達しています。

ロータリー財団のプログラム

ロータリー財団のプログラムは、シェア・システムによって運営されています。

シェア・システムとは、ロータリー財団への寄付を分配する仕組みです。3年前の年次プログラム寄付実績を、地区財団活動資金（DDF）と国際財団活動資金（WF）とに、それぞれ50%ずつに分配します。

地区およびロータリークラブは、このDDFを使って、人道的補助金プログラムであるマッチンググラントや地区補助金、教育的プログラムである国際親善奨学金などのプロジェクトを実施します。

一方、国際財団活動資金（WF）は、ロータリー平和センター、研究グループ交換（GSE）などのプログラムの実施や、また、マッチンググラントの財団組み合わせ分として地区およびロータリークラブに還元します。

地区補助金は、ロータリークラブが地元の奉仕活動に利用できる最も身近な補助金です。人道的奉仕プロジェクトに限定されますが、クラブの奉仕活動の資金として是非利用していただきたいと思っています。

ロータリー財団のプログラムはすべて、年次寄付や恒久基金など、ロータリアンの寄付によって支えられています。改めてご理解とご協力をお願いします。

未来の夢計画

2017年に創立100周年を迎えるロータリー財団は、世界のニーズに対応したプログラムの見直しと増大した事務処理の簡素化、ならびに最大の成果が期待できる効率的な奉仕活動を目的として、2005年2月に未来の夢委員会を発足させました。

未来の夢計画では、新しい補助金モデルとして「新地区補助金」と「グローバル補助金」の2つが設置されます。

新地区補助金は、地元や海外で実施される比較的小規模なプロジェクトを対象とし、資金の使途の決定権が移行されて、地区およびクラブの裁量が大きくなります。

グローバル補助金は、6つの重点分野に絞った長期のプロジェクトを対象とし、持続可能な成果を期待され、高額な資金が支給されます。

2010年から、世界中から選ばれた100のパイロット地区（内、国内6地区）ですでにプログラムが実施されており、2013年7月からは全地区で実施されます。

公益財団法人ロータリー日本財団

2010年12月に、ロータリー財団の協力財団として「公益財団法人ロータリー日本財団」が設立され、年次プログラム基金や恒久基金、ポリオ・プラスなどの使途指定寄付などの受入れを開始しました。これまで通り、ロータリー財団の寄付認証や寄付累計に加算されるとともに、さらに税制上の優遇措置が受けられるようになりました。

「ロータリー財団基金への協力について」

RI第2500地区 パストガバナー 田中 弘 会員



「ロータリー財団活動基金」へ協力をお願いします。「財団活動基金」プログラムに参加することと「財団活動基金提出に協力すること」は、「車の両輪」と言われています。

本日、「クラブ寄付金認証概要<CRS>」からクラブ会員一人ひとりの寄付金実績を抜粋し、明細資料を会員氏名を明記して各位に配付しました。同時に、最新（8/29日現在）の認証金額、PHF（ポール・ハリスフェロー）レベル及び財団認証ポイントについて個別に説明資料を同封しました。

帯広クラブの本年度財団認証委員会活動目標として「全員PHFになろう!!」を計画している。

現状では30%の会員が達成していない財団基金の協力について理解を進め寄付額の増強をお願いしたい。については、「財団寄付額に伴う認証ポイントの利用」により、認証レベルのアップ（PHF+1~8）をお願いしたい。皆様には夫々、自分の寄付額の成績等について不明な点や勉強をしてみたい点については、財団委員長へファックス・電話等で照会をしてください。明確にお答えします。

■会長報告



加藤 維利 会長

今月は「ロータリー財団月間」となっております。後ほどプログラムでお話があると思います。さて、ロータリー財団の寄付はどのように使われるのか。少し話させていただきます。「国際ロータリーのロータリー財団」の繰り広げる、或るときの一日を紹介しますので、情景をイメージしてください。

まずは、ナイジェリア、午前6時、ロータリアンが冷凍ケースにワクチンを入れています。

近隣のポリオ・プラス予防接種地に運ぶためです。

ジャマイカでは、子供たちが仮設の診療所の扉が開くのを行列を作って待っています。ロータリーのボランティア歯科医が、その行列の脇を歩いて行きます。その診療所は、今にもくずれそうな校舎を近代的な医療施設に建て直したものです。設備はロータリアンが寄贈しました。

インドでは、若い女性が、朝日に目覚め、義足に手を伸ばしています。これは、ロータリー提唱の義肢キャンプで自分のサイズに合わせて作ってもらったばかりのものです。

バングラデシュでは、子供たちが、できたばかりの井戸から水を汲み上げています。井戸建設に協力したオーストラリアのロータリアンは、待ちに待った医薬品の詰まった箱を開けています。

ホンジュラスの丘陵地帯では、ほんの1年前までは、不毛の地であったところで野菜を収穫しています。ロータリアンが灌漑設備を引いたおかげで豊作でした。

インドネシアでは、子供たちが今まで欲しくても買えなかった、新しい学用品を手にして歓声をあげています。学校には図書が増え、コンピューターが完備されました。2500地区世界社会奉仕委員会の要請で、市内5RCおよび音更、上川、芽室RCのパートナーシップにより、寄贈されたものです。

これらは、ロータリアンが超我の奉仕というロータリーの理念を示しながら、財団に協力した多くの活動の一例です。106年にわたり人道的、教育的奉仕活動を実践し、いまでは、ロータリー財団の手の届かない場所は世界のどこにもないくらいといわれています。

このロータリー財団は1917年のアトランタでの国際大会において、当時の国際ロータリー・クラブ連合会の会長だった、アーチ・クランフが「基金を作り、全世界的な規模で、慈善、教育、その他社会奉仕の分野で、何かよいことをしようではないか」と提案しその大会で採択され、「基金」と言う形で出来上がりました。その後「ロータリー財団」と名前を変え、国際ロータリーとは独立した機関となります。

このようにして、我々ロータリアンの寄付はロータリー財団の使命の遂行のために使われています。ではロータリー財団の使命とはなんでしょうか。

ロータリー財団の使命は、2000年2月の改訂のあと、2007年の手続き要覧から更に次のように改訂されています。それは、「ロータリアンが、健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済する事を通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすること」となっています。

更に、2017年にロータリー財団が100周年を迎えるにあたり、その将来を見据えて、「未来の夢計画」を立案しました。2010年7月から2013年までの試験期間を設け、評価と見直しが行われ、修正がされます。

財団の新しい使命として加わった、「そして「世界でよいことをしよう」という夢計画の標語は、2010年の規定審議会で承認されています。

ところで、ロータリー財団の歴史はどうか、財団の寄付にはどんな種類があるのか、また、どんなプログラムがあるのか、シェア・システムとはどういうものなのか、その寄付は我々地域の地区には還元されないのか、ポール・ハリス・フェローって何なのか、いろいろ皆さんの中には分らない方も多いと思います。今日の卓話で理解していただけたら、幸いです。

ロータリー財団は多くのロータリアンによって開花しました。特に我々日本のロータリアンの果たす役割は、ロータリー財団の大きな支えになっています。ぜひ、財団への寄付をお願いしまして、本日の会長報告とさせていただきます。

■会務報告

和田 賢二 幹事

- (1)帯広RC、11月23日（水）の例会は休会と致します。
- (2)帯広RC、ロータリー情報寺小屋開催のご案内
日 時 11月16日（水）午後6時30分
場 所 十勝ガーデンズホテル
会 費 3,000円
- (3)帯広西RC、11月3日（木）は祝日のため休会と致します。
- (4)帯広南RC、夜間例会（クラブフォーラム）開催のご案内
日 時 11月14日（月）午後6時30分
場 所 北海道ホテル
- (5)帯広南RC、11月21日（月）の例会は休会と致します。
- (6)帯広東RC、11月22日（火）の例会は休会と致します。
- (7)帯広西RC、夜間例会開催のご案内
日 時 11月24日（木）午後6時30分
場 所 北海道ホテル
- (8)帯広北RC、移動例会開催のご案内
日 時 11月25日（金）午後0時
場 所 道新総合印刷帯広工場（音更町東通20丁目）

■委員会報告

- ・出席報告 麻生 幸雄 出席委員
11月2日例会の報告 会員総数90名 内免除会員7名 出席者数61名
10月19日例会の報告 マークアップを含む出席者68名 出席率79.1%
- ・ニコニコ献金 小林 善之 親睦活動委員

平原 隆 会員、倉野 賢 会員

帯広三条高校合唱部が2回目の全国優勝を飾りました。元校長・同窓生としてこの快挙を誇りに感じさせて頂いています。おめでとうそして ありがとうございます。

堀江 威光 会員

NHKドラマの撮影に皆様から多大なご協力をいただきました。ありがとうございました。年明けに冬のロケがあります。またよろしくお願いいたします。

加藤 維利 会長

昨日勝毎紙の記事に名前が載りました。ただ、記事の文章には少し間違いがありました。

奥 周盛 会員

本日の例会で卓話をさせていただきます。

佐藤 幸宏 会員

本日の例会を担当いたします。何とぞよろしくお願いいたします。

佐藤 幸宏 会員

先週の「世界ポリオデー」に当たり、2倍ポイントキャンペーンをONLINEで寄付された方は、領収額、あるいは認証ポイントの控えを事務局までお知らせください。宜しくお願いいたします。

■お誕生祝い



外崎 裕康 会員 木村 裕氏 会員 眞鍋 智紀 会員 曾我 彰夫 会員

大江 徹 会員 谷山 仁基 会員

■結婚祝い

田中 弘 会員 曾我 彰夫 会員 田中 一郎 会員 國枝 千秋 会員

奥原 宏 会員 大江 徹 会員 加藤 敏紀 会員 野村 文吾 会員

■配偶者様ご誕生祝い

大江 徹 会員 工藤 大輔 会員 長澤 秀行 会員

■11月のプログラム予定

11月9日（水）「会員卓話」（プログラム委員会）

加藤 敏紀 会員・谷山 仁基 会員・五十嵐 聖二 会員

11月16日（水）「東北大地震の状況について」（プログラム委員会）

防災まちづくり研究所 代表 水藤 恒彦 様

11月23日（水）「休 会」※祝日のため

11月30日（水）「年金システムについて」外崎 裕康 会員（プログラム委員会）

ロータリー情報

ロータリーの友11月号横組みP6から（R I 指定記事）

水をきれいにまじり気なく 問題を解決したグローバル補助金

歯科医であれば知っての通り、フッ化物は、少量であれば体の役立つものですが、摂取過ぎると害になります。インドのバタリ村ではフッ化物除去フィルターを提供して、未来の夢計画のグローバル補助金の活用例を紹介しています。ロータリー財団では、試験段階の最初の年に当たる2010-11年度、総額1,200万ドルに相当する、208件のグローバル補助金を授与し、46の国における大規模で持続可能性の高いプロジェクトを支援しました。



↑携帯サイトができました。バーコードリーダーで読み込む事ができます。

例 会 日／水曜日 12:30～13:30
例会会場／ホテル日航ノースランド帯広
TEL0155-24-1234

●創 立／昭和10年3月15日 ●認証番号／3820

●戦後再開／昭和25年12月19日

事務局／帯広市西3条南9丁目 経済センタービル4F
TEL0155-25-7347 FAX0155-28-6033

●発 行／クラブ広報

●委 員 長／安岡美樹夫

高原 淳・田守 由宗・北野 宏明

堀江 威光・辺見 京一・加藤 敏紀

●ホームページアドレス／<http://www.obihiro-rc.jp>